

国立高等専門学校機構の
次期(第4期)中期計画の方向性について



平成30年12月7日
国立高等専門学校機構

次期中期計画における方向性について①

セグメント	事業	取組例	指標例
教育に関する目標	<ul style="list-style-type: none"> ・入学者の確保 ・教育課程の編成等 ・多様かつ優れた教員の確保 ・教育の質の向上及び改善 ・学生支援・生活支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な経験を有する教員を確保し、教育力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な背景を持つ教員の在職状況
		<ul style="list-style-type: none"> ・産業界等の支援による奨学金制度の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業の助成による奨学金の件数
社会連携に関する目標	<ul style="list-style-type: none"> ・産学連携活動の活性化 ・共同研究・受託研究の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業界や地方公共団体との共同研究、受託研究を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究、受託研究の実施数
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題解決に向けた技術相談の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術相談の実施数

次期中期計画における方向性について②

セグメント	事業	取組例	指標例
国際交流に関する目標	<ul style="list-style-type: none"> ・海外展開の推進 ・教員や学生の国際交流の推進 ・留学生の受入れの推進及び海外へ飛び立つ機会の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・モンゴル、タイ、ベトナム等における海外展開事業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モンゴル、タイ、ベトナム等における事業への参画高専及び教職員数
		<ul style="list-style-type: none"> ・優れたグローバルエンジニアを養成するための取組を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外派遣学生・教員数

【業務運営の効率化に関する事項】

- 理事長が戦略的かつ計画的に教員人員枠の再配分を行う枠組みをつくとともに、計画的な人事交流制度を導入する。
- 機構の業務及びマネジメントに関する内部統制を充実・強化するため、理事長のリーダーシップを発揮するための体制を整備、運用する。
- 課外活動、寮務等の教員の業務の見直しを行い、働き方改革を進める。